

川上ダムは洪水期に備えて、
洪水を貯めるための容量を確保します
【ダム下流で河川水位が上がります】

川上ダムは令和3年12月より試験湛水を行っており、洪水時最高水位（標高276.9m）まで貯留し、その後、水位を下降する計画ですが、洪水期（6月16日～10月15日）は大雨に備えて洪水を貯める容量を確保します。

このため、5月23日からダムの貯水位を徐々に低下させ、6月15日には洪水貯留準備水位（標高260.7m）に低下させます。

この間、ダムからの放流量を増やし、河川の水位が上昇しますので、河川内に立ち入る際は、ご注意ください。

ダム・河川水位の情報等は下記HPにて公表しています。

- ・ダム情報：木津川ダム総合管理所 URL：<https://www.water.go.jp/kansai/kizugawa/index.htm>
- ・水位情報：国土交通省 川の防災情報 URL：<https://www.river.go.jp/index>



令和6年5月22日

みずしげんきこう
独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所

発表記者クラブ

伊賀記者会
名張市政記者クラブ

問合せ先

独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所 川上ダム管理所 いずお出尾

住 所：三重県伊賀市阿保^{あお}2171番地12

電 話：0595（52）3690

川上ダムの概要

■ダムの諸元

ダム型式 : 重力式コンクリートダム
 堤体積 : 約455千m³
 堤高 : 84.0m
 堤頂長 : 334m
 湛水面積 : 1.04km²
 流域面積 : 54.7km²
 管理開始 : 令和5年4月

■ダムの目的

1. 洪水調節

下流河川での洪水被害を軽減することを目的に、ダム地点における計画最大流量850m³/sのうち780m³/sをダムに貯留し、70m³/sをダムから放流する。

2. 流水の正常な機能の維持

前深瀬川や木津川の河川環境の維持・保全等、流水の正常な機能の維持を図る。

3. 既設ダムの堆砂除去のための代替補給

木津川上流にある既設ダムの堆砂除去のための代替補給の容量を川上ダムに確保し、既設ダムが堆砂除去する際、既設ダムの代わりに下流に必要な水を放流する。

4. 水道用水

伊賀市の水道用水として最大0.358m³/sを供給する。



■貯水池容量配分図

